



## 2021年9月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2021年11月12日

上場会社名 川岸工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5921 URL <http://www.kawagishi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括部長 (氏名) 林伸彦 TEL 04-7143-1331

定時株主総会開催予定日 2021年12月21日 配当支払開始予定日 2021年12月22日

有価証券報告書提出予定日 2021年12月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期の業績(2020年10月1日～2021年9月30日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期	18,873	5.2	1,852	29.9	2,040	34.1	1,348	68.2
2020年9月期	19,913	13.8	1,425	2.5	1,522	2.8	801	27.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年9月期	466.50		5.5	7.1	9.8
2020年9月期	276.70		3.4	5.5	7.2

(参考) 持分法投資損益 2021年9月期 百万円 2020年9月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年9月期	29,224	24,961	85.4	8,632.09
2020年9月期	28,575	23,704	83.0	8,221.07

(参考) 自己資本 2021年9月期 24,961百万円 2020年9月期 23,704百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年9月期	1,764	506	233	6,279
2020年9月期	2,843	1,700	318	5,255

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年9月期		0.00		80.00	80.00	230	28.9	1.0
2021年9月期		0.00		80.00	80.00	231	17.1	0.9
2022年9月期(予想)		0.00		80.00	80.00		33.0	

### 3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,000		550		630		440		152.27
通期	20,000		900		1,000		700		242.25

(注)2022年9月期期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載していません。

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期	3,000,000 株	2020年9月期	3,000,000 株
期末自己株式数	2021年9月期	108,339 株	2020年9月期	116,597 株
期中平均株式数	2021年9月期	2,889,635 株	2020年9月期	2,896,351 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況の(4)今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(追加情報) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(持分法損益等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. 補足情報 .....	13
(1) 役員の異動 .....	13
(2) 生産、受注及び売上の状況 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い断続的に緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置が発出されるなど、年度全般を通じて経済活動が制限されました。サービス業を中心に相変わらず厳しい状況が続いておりますが、一方でワクチン接種の進展による新規感染者数の減少や経済活動の規制緩和への期待感などから、個人消費にも持ち直しの兆しがみられるようになりました。

当業界におきましては、首都圏の大型物件についての進展がみられ、需要の端境期を脱し、山積み持ち直しへの期待感が高まっております。一方、鋼材の度重なる価格高騰と納期の長期化が大きな懸念材料となっており、ゼネコンとの契約交渉、契約後の材料手配や製作工程の調整に難航するなど、当社を取り巻く経営環境は極めて複雑化した厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は受注に鋭意努力しましたが、端境期の影響等もあり、受注高は通期で前期比17.8%減の19,774百万円となりました。当期末の受注残高は、前期比5.9%増の16,066百万円となりました。

完成工事高は、工場の稼働率が伸びず前期に比べ5.2%減の18,873百万円となりました。

#### (鉄骨事業)

主な受注工事は、「(仮称)POLA青山ビル新築工事」、「(仮称)東洋大学赤羽台キャンパス新校舎建設工事(C敷地)」、「(仮称)TTMプロジェクト」、「草加市新庁舎建設工事」、「(仮称)西新宿五丁目北地区防災街区整備事業防災施設建築物A棟」、「広島駅南口計画(仮称)新築工事」、「長崎TEC CR棟(2期工事)」であります。

主な完成工事は、「大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発事業施設建築物等新築工事」、「(仮称)歌舞伎町一丁目地区開発新築工事」、「大手町二丁目常盤橋地区再開発A棟」、「岐阜県庁舎行政棟建築工事」、「長崎TEC増強工事(CR棟)」、「株式会社神戸製鋼所神戸発電所第3号・第4号(仮称)タービン設備土木建築工事」、「(仮称)ディスコ桑畑工場A棟Dゾーン増築工事」であります。

#### (プレキャストコンクリート事業)

主な受注工事は、「(仮称)イトーピア浜離宮建替計画新築工事」、「GLP ALFALINK流山5&6プロジェクト」、「GLP ALFALINK相模原IIプロジェクト」であります。

主な完成工事は、「(仮称)江東区亀戸6丁目計画(住宅棟)」、「GPL流山VIIIプロジェクト」、「Dプロジェクト江東深川新築工事」であります。

損益面については、前期に受注した採算性の良い大型工事の完成や苦戦しながらも設計変更の獲得を確保した結果、営業利益は1,852百万円(前期比29.9%増)、経常利益は2,040百万円(同34.1%増)となりました。また、特別損失に和解関連費用210百万円及び退職給付制度移行損失151百万円を計上した事により、当期純利益は1,348百万円(同68.2%増)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前事業年度末の28,575百万円から当事業年度末は29,224百万円となり、648百万円増加しました。この主な理由は、完成工事未収入金及び有形固定資産等が減少したものの、現金預金、材料貯蔵品及び投資有価証券等の増加によるものであります。

総負債は、未払金及び補償損失引当金等が減少したことにより607百万円の減少になりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金及び利益剰余金等の増加により1,256百万円の増加になりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、主にその他のたな卸資産の増加、和解関連費用の支払及び法人税等の支払等がありましたが、税引前当期純利益が1,679百万円の計上、減価償却費の計上及び売上債権の減少等により、1,764百万円の資金増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等による支出により、506百万円の資金減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、233百万円の資金減少となりました。

以上の結果、「現金及び現金同等物」は1,024百万円増加し、当期末残高は6,279百万円となりました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期
自己資本比率 (%)	81.3	78.4	85.6	83.0	85.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	63.7	40.6	25.2	25.3	29.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	3,802.8	51.3	1,207.6	1,932.7	2,888.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※株式時価総額は 期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フロー及び利払いは、キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

※計算の結果がマイナスとなる場合は、「—」で表示しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症による影響が大きく左右すると思われませんが、ワクチン接種などの感染予防対策等により、感染者数の減少や経済活動の規制緩和により経済は回復傾向になると期待されますが、変異株の感染拡大の懸念が予想されます。

当業界につきましては、今まで続いていた端境期を脱し首都圏の大型物件についての進展も見られる一方で、他業種の鉄需要の高まりやCO<sub>2</sub>排出量削減のため高炉の停止等により鋼材全般の品薄化となり、鋼材価格の高騰と納入時期の長期化が大きな懸念材料になっております。さらに、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないうえ、民間建設投資の動向と景気悪化による工事の中断等、予断を許さない状況が続くものと思われま

上記のような厳しい環境が想定されることから、来期は完成工事高は20,000百万円、営業利益900百万円、経常利益1,000百万円、当期純利益700百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っておりませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,255,112	6,279,845
受取手形	360,623	270,273
完成工事未収入金	13,789,361	13,425,994
未成工事支出金	498,711	592,567
材料貯蔵品	249,766	498,843
前払費用	15,801	16,933
未収入金	38,421	12,775
その他	26,958	7,346
流動資産合計	20,234,757	21,104,580
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,666,086	4,582,758
減価償却累計額	△2,614,976	△2,644,210
建物(純額)	2,051,110	1,938,548
構築物	1,052,884	1,052,924
減価償却累計額	△804,288	△824,136
構築物(純額)	248,595	228,787
機械及び装置	6,105,651	6,164,148
減価償却累計額	△4,693,256	△4,860,175
機械及び装置(純額)	1,412,395	1,303,973
車両運搬具	75,502	74,624
減価償却累計額	△66,636	△64,208
車両運搬具(純額)	8,866	10,416
工具器具・備品	276,885	262,444
減価償却累計額	△196,198	△206,157
工具器具・備品(純額)	80,687	56,286
土地	3,458,404	3,458,404
建設仮勘定	57	14,015
有形固定資産合計	7,260,116	7,010,432
無形固定資産		
その他	17,289	20,015
無形固定資産合計	17,289	20,015
投資その他の資産		
投資有価証券	545,927	725,086
関係会社株式	4,650	4,650
関係会社長期貸付金	29,195	26,428
長期前払費用	17,139	12,244
前払年金費用	161,297	—
保険積立金	65,949	65,949
賃貸不動産(純額)	236,393	235,927
繰延税金資産	—	16,375
その他	29,580	29,533
貸倒引当金	△26,320	△26,428
投資その他の資産合計	1,063,812	1,089,767
固定資産合計	8,341,218	8,120,215
資産合計	28,575,975	29,224,796

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	3,155,506	3,123,492
リース債務	2,759	2,759
未払金	290,183	25,287
未払費用	177,009	188,852
未払法人税等	273,383	198,265
未成工事受入金	8,800	—
預り金	56,346	42,477
賞与引当金	89,629	125,384
その他	54,564	273,146
流動負債合計	4,108,183	3,979,667
固定負債		
リース債務	12,440	9,680
繰延税金負債	865	—
退職給付引当金	195,828	200,926
補償損失引当金	480,000	—
その他	73,991	73,445
固定負債合計	763,126	284,051
負債合計	4,871,310	4,263,719
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	955,491	955,491
資本剰余金		
資本準備金	572,129	572,129
その他資本剰余金	6,073	10,543
資本剰余金合計	578,203	582,673
利益剰余金		
利益準備金	238,872	238,872
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	28,763	27,877
配当平均積立金	960,000	960,000
別途積立金	19,868,000	19,868,000
繰越利益剰余金	1,157,944	2,276,163
利益剰余金合計	22,253,581	23,370,913
自己株式	△218,443	△203,231
株主資本合計	23,568,832	24,705,846
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	135,832	255,229
評価・換算差額等合計	135,832	255,229
純資産合計	23,704,665	24,961,076
負債純資産合計	28,575,975	29,224,796

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
完成工事高	19,913,065	18,873,577
完成工事原価	17,706,341	16,218,360
完成工事総利益	2,206,724	2,655,216
販売費及び一般管理費		
役員報酬	110,134	124,687
従業員給料手当	320,965	334,879
退職給付費用	17,020	11,230
役員退職慰労引当金繰入額	1,623	—
株式報酬費用	12,926	19,576
法定福利費	55,127	56,275
福利厚生費	5,986	8,642
修繕維持費	8,059	6,563
事務用品費	8,307	11,196
通信交通費	32,415	28,577
動力用水光熱費	4,696	4,690
調査研究費	9,118	3,267
広告宣伝費	—	2,670
貸倒引当金繰入額	—	108
交際費	7,440	5,841
地代家賃	21,909	22,148
減価償却費	14,559	15,068
租税公課	82,011	75,097
保険料	5,061	7,846
雑費	63,831	64,605
販売費及び一般管理費合計	781,196	802,971
営業利益	1,425,528	1,852,244
営業外収益		
受取利息	22	19
受取配当金	26,535	26,434
不動産賃貸料	76,233	77,196
鉄屑売却益	55,024	76,102
その他	65,187	50,715
営業外収益合計	223,002	230,468
営業外費用		
支払利息	1,471	611
貸貸費用	8,897	8,882
固定資産除却損	21,117	0
固定資産解体費用	81,770	3,478
減損損失	3,100	25,109
その他	10,055	4,027
営業外費用合計	126,411	42,109
経常利益	1,522,119	2,040,603
特別損失		
補償損失引当金繰入額	240,000	—
和解関連費用	—	210,000
退職給付制度移行損失	—	151,289
特別損失合計	240,000	361,289

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
税引前当期純利益	1,282,119	1,679,314
法人税、住民税及び事業税	449,201	400,824
過年度法人税等	50,151	—
法人税等調整額	△18,646	△69,515
法人税等合計	480,706	331,309
当期純利益	801,412	1,348,004

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	配当平均積立金	別途積立金	
当期首残高	955,491	572,129	227	572,357	238,872	30,042	720,000	19,368,000
当期変動額								
剰余金の配当								
当期純利益								
固定資産圧縮積立金の取崩						△1,278		
配当平均積立金の積立							240,000	
別途積立金の積立								500,000
自己株式の取得								
自己株式の処分			5,845	5,845				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	5,845	5,845	—	△1,278	240,000	500,000
当期末残高	955,491	572,129	6,073	578,203	238,872	28,763	960,000	19,868,000

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	繰越利益剰余金						
当期首残高	1,328,203	21,685,118	△146,252	23,066,715	209,858	209,858	23,276,574
当期変動額							
剰余金の配当	△232,949	△232,949		△232,949			△232,949
当期純利益	801,412	801,412		801,412			801,412
固定資産圧縮積立金の取崩	1,278	—		—			—
配当平均積立金の積立	△240,000	—		—			—
別途積立金の積立	△500,000	—		—			—
自己株式の取得			△83,580	△83,580			△83,580
自己株式の処分			11,389	17,234			17,234
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△74,026	△74,026	△74,026
当期変動額合計	△170,258	568,462	△72,191	502,116	△74,026	△74,026	428,090
当期末残高	1,157,944	22,253,581	△218,443	23,568,832	135,832	135,832	23,704,665

当事業年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	配当平均積立金	別途積立金	
当期首残高	955,491	572,129	6,073	578,203	238,872	28,763	960,000	19,868,000
当期変動額								
剰余金の配当								
当期純利益								
固定資産圧縮積立金の取崩						△886		
配当平均積立金の積立								
別途積立金の積立								
自己株式の取得								
自己株式の処分			4,470	4,470				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	4,470	4,470	—	△886	—	—
当期末残高	955,491	572,129	10,543	582,673	238,872	27,877	960,000	19,868,000

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	繰越利益剰余金						
当期首残高	1,157,944	22,253,581	△218,443	23,568,832	135,832	135,832	23,704,665
当期変動額							
剰余金の配当	△230,672	△230,672		△230,672			△230,672
当期純利益	1,348,004	1,348,004		1,348,004			1,348,004
固定資産圧縮積立金の取崩	886	—		—			—
配当平均積立金の積立							
別途積立金の積立							
自己株式の取得			△675	△675			△675
自己株式の処分			15,886	20,356			20,356
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					119,396	119,396	119,396
当期変動額合計	1,118,219	1,117,332	15,211	1,137,014	119,396	119,396	1,256,411
当期末残高	2,276,163	23,370,913	△203,231	24,705,846	255,229	255,229	24,961,076

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,282,119	1,679,314
減損損失	3,100	25,109
株式報酬費用	12,926	19,576
減価償却費	411,679	497,307
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,294	108
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,056	5,097
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△127,813	—
受取利息及び受取配当金	△26,557	△26,453
支払利息	1,471	611
和解関連費用	—	210,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,798	—
売上債権の増減額 (△は増加)	153,613	453,717
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	482,319	△93,855
その他のたな卸資産の増減額 (△は増加)	△59,514	△249,077
仕入債務の増減額 (△は減少)	642,061	△32,013
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△204,656	△8,800
その他	434,917	424,919
小計	3,013,225	2,905,561
利息及び配当金の受取額	26,557	26,453
利息の支払額	△1,471	△611
和解関連費用の支払額	—	△690,000
法人税等の支払額	△195,245	△476,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,843,067	1,764,869
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,611,436	△489,282
有形固定資産の除却による支出	△76,910	△3,478
無形固定資産の取得による支出	△6,891	△8,950
投資有価証券の取得による支出	△7,289	△7,488
投資有価証券の売却による収入	2,855	—
貸付金の回収による収入	1,990	2,895
貸付けによる支出	△4,070	△128
その他	1,210	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,700,541	△506,386
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	5,000,000	2,500,000
短期借入金の返済による支出	△5,000,000	△2,500,000
自己株式の取得による支出	△83,580	△675
配当金の支払額	△231,788	△230,315
その他	△3,129	△2,759
財務活動によるキャッシュ・フロー	△318,498	△233,750
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	824,026	1,024,733
現金及び現金同等物の期首残高	4,431,086	5,255,112
現金及び現金同等物の期末残高	5,255,112	6,279,845

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症に関しましては、当事業年度末時点において当社の事業活動に重要な影響を与えていないことから、当社の事業活動に与える影響は軽微であると仮定して、繰延税金資産の回収可能性の評価等の会計上の見積りを行っております。

なお、この仮定は不確実性が高いため、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(退職給付制度の移行)

当社は、2021年4月1日に現行の確定給付年金制度から確定拠出年金制度に移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日改正)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日改正)を適用しております。

なお、本移行等に伴う影響額は、当事業年度において退職給付制度移行損失151,289千円を特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社は、建設業以外の事業を営んでいないため、セグメント情報については、記載しておりません。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の完成工事高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	完成工事高(千円)	関連するセグメント名
鹿島建設株	6,114,318	建設業
清水建設株	3,227,280	建設業
大成建設株	2,578,316	建設業

当事業年度(自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が損益計算書の完成工事高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	完成工事高(千円)	関連するセグメント名
鹿島建設株	5,525,552	建設業
清水建設株	3,064,760	建設業
大成建設株	2,522,457	建設業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
1株当たり純資産額(円)	8,221.07	8,632.09
1株当たり当期純利益(円)	276.70	466.50

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)	当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)
当期純利益(千円)	801,412	1,348,004
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	801,412	1,348,004
普通株式の期中平均株式数(株)	2,896,351	2,889,635

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年9月30日)	当事業年度 (2021年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	23,704,665	24,961,076
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末純資産額(千円)	23,704,665	24,961,076
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	2,883,403	2,891,661

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 役員の変動

###### 1. 代表取締役の変動

該当事項はありません。

###### 2. その他の役員の変動 (2021年12月21日予定)

###### ①新任取締役候補

取締役 深潟 志向 (現 千葉第一工場長)

###### ②新任監査役候補

社外監査役 (社外) 高田 雅章 (現 神鋼商事㈱)

###### ③退任予定取締役

専務取締役 森田 祐司 (現 東京支店長)

###### ④退任予定監査役

社外監査役 (社外) 木村 純一

###### ⑤昇格取締役候補

常務取締役 林 伸彦 (現 取締役業務統括部長)

## (2) 生産、受注及び売上の状況

## ① 生産実績

製品別	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)			当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	56,723	18,558,501	95.5	52,506	17,904,573	94.5
プレキャスト コンクリート	7,489	874,157	4.5	10,574	1,050,831	5.5
合計	—	19,432,658	100.0	—	18,955,404	100.0

## ② 受注状況

## イ. 受注高

製品別	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)			当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	63,843	22,330,971	92.8	57,064	19,050,595	96.3
プレキャスト コンクリート	15,426	1,721,662	7.2	9,425	724,247	3.7
合計	—	24,052,634	100.0	—	19,774,842	100.0

## ロ. 受注残高

製品別	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)			当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	40,852	14,121,774	93.1	45,707	15,330,640	95.4
プレキャスト コンクリート	9,093	1,043,110	6.9	8,056	735,509	4.6
合計	—	15,164,884	100.0	—	16,066,149	100.0

## ③ 売上実績

製品別	前事業年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)			当事業年度 (自 2020年10月1日 至 2021年9月30日)		
	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)	数量 (屯・m <sup>3</sup> )	金額 (千円)	構成比 (%)
鉄骨	57,677	19,044,260	95.6	52,208	17,841,728	94.5
プレキャスト コンクリート	7,506	868,804	4.4	10,462	1,031,848	5.5
合計	—	19,913,065	100.0	—	18,873,577	100.0